



函南町立桑村小学校だより 4月号

令和3年4月

さくら

校訓「ほんきで なかよく きまりよく」【学校創立148年・地域に支えられ、がんばる桑っ子】

学校教育目標 …「なかまとともに 学び合う 桑っ子」

重点目標…「認め合い 高め合う子」

入学、進級おめでとうございます

本年度、11名の1年生が入学しました。全校児童86名、職員18名、総勢104名で、令和3年度がスタートしました。



「三つの約束」

～令和3年4月8日始業式より～

校長 藤原 啓

みなさん、進級おめでとうございます。それぞれ新しい学年となって、令和3年度のスタートです。みなさん、目標は立てたでしょうか。昨年度の反省を生かして、新たな気持ちで目標に向かって頑張りましょう。

今日は、新しい学校教育目標のお話をします。令和3年度、桑村小学校の学校教育目標を「なかまとともに 学び合う 桑っ子」としました。この目標には、みなさんがこんな素敵な子になってほしいという先生方のたくさんの思いが込められていますが、今日は主に3つ、紹介します。

1つ目は、友だちの意見を大切にしながら、学びえる子になってほしいということです。

授業中分からぬことがあったり、自分の意見に自信がもてなかつたりしたときに、友だちの意見はとても参考になりますね。時には、反対の意見の時もあるかもしれません、たとえ反対の意見であっても、その意見を大切にしながら、みんなで納得しながら学びえる子になってほしいと思います。

2つ目は、思いやりをもってお友達に接することができる子になってほしいということです。

お勉強の時もそうですが、遊ぶときなども、お友達がいると楽しいですよね。ひとりぼちはさみしいです。自分のことを心配してくれるお友達がいると、楽しいし、安心して生活できます。特に桑村小学校は、6年間同じお友達と生活をしていきます。時には喧嘩することもあるかもしれません、すぐに仲直りをして、お互いにお友達のことを大切にしながら生活できる子になってほしいと思います。

3つ目は、安全に、元気にたくましく生活できる子になってほしいということです。

大きなけがをしたり、病気になったりすると、楽しく生活できません。また、コロナウイルスへの感染も心配です。誰かに言われるのではなく、まずは自分で自分の身を守ることが大切です。よく食べて、よく寝て、健康な体作りと、事故に遭ったり、感染症にかかったりしないように、自ら気をつけて生活できる子になってほしいと思います。

みなさんの教室にも貼ってもらいますので、「なかまとともに 学び合う 桑っ子」という学校教育目標が達成できるよう1年間、頑張りましょう。

令和3年度 重点目標 「なかまとともに 学び合う 桑っ子」

こんな子供たちになってほしい

重点的に取り組むこと

- ①ステージ制を導入し、短いスパンでのPDCAサイクルの実施
 - ②総合的な学習の時間の目標設定と計画の見直し
 - ③行事と各教科等の教科横断的な計画と指導
 - ④道徳教育の重点目標の明確化
 - ⑤主体的、対話的で深い学びが実現する授業の追究
 - ⑥安心安全を目指した教育活動（コロナウイルスへの対応）
 - ⑦地域人材の活用と積極的な情報発信
 - ⑧ICT機器の効果的な活用

* 地域とともにある学校
<チーム桑村>として

地域との協働
学校応援団 桑村道場
ドリームステージ
心身ともに元気あふれる教師

- ◎互いの意見を尊重し 学び合う子
- ◎互いを思いやり 仲間を大切にする子
- ◎自らの身を守り たくましく生きる子

主な行事予定

5
月

